



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 共和電業

コード番号 6853 URL <http://www.kyowa-ei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 星 淑夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 田中義一

TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	5,395	52.1	1,121	101.0	1,121	94.9	709	86.5
25年12月期第1四半期	3,547	△2.6	557	18.0	575	20.3	380	27.6

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 688百万円 (44.1%) 25年12月期第1四半期 477百万円 (21.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	25.66	—
25年12月期第1四半期	15.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	20,431	11,341	55.5	410.10
25年12月期	19,496	10,916	56.0	395.16

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 11,341百万円 25年12月期 10,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	10.00	10.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,900	15.4	940	16.8	930	7.9	580	2.6	20.99
通期	15,200	6.9	1,700	17.8	1,660	10.6	1,030	10.1	37.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	28,058,800 株	25年12月期	28,058,800 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	403,219 株	25年12月期	432,219 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	27,641,081 株	25年12月期1Q	25,110,897 株

当社は株式給付信託を導入しており、当該信託に株式給付信託口が所有する株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、平成26年12月期1Q「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」には、当該株式給付信託が所有する当社株式の数(それぞれ356,000株、370,500株)を自己株式数に含めて算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安相場の安定とともに、消費税率アップ前の駆け込み需要による個人消費の増加により、景気は回復基調で推移いたしました。しかし、中国経済の減速や、欧米の経済動向、消費増税後の影響など、景気全体の先行きについては依然として不透明感が残っております。

計測機器業界におきましては、輸出企業を中心に年度後半から設備投資の増加傾向が見られ、徐々に需要回復の兆しも見られる状況となりました。

このような事業環境のなか、当社グループは、「第4次中期経営計画」の2年目として、新たな事業領域の開拓とグローバルビジネスの拡充をはかる各種施策の推進に、引き続き取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における受注高は、企業収益回復に伴う設備投資の増加等により、4,155百万円（前年同期比17.8%増）となりました。また、売上高につきましては、大型案件の寄与などもあり、5,395百万円（前年同期比52.1%増）となりました。

収益につきましては、販売費及び一般管理費の増加や売上原価率の上昇があったものの、売上高の大幅増加により、営業利益は1,121百万円（前年同期比101.0%増）、経常利益は1,121百万円（前年同期比94.9%増）、四半期純利益は709百万円（前年同期比86.5%増）と前年同期に比べそれぞれ大幅な増益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測機器セグメント

センサ及び測定機器等の製品販売につきましては、センサ、測定器の汎用品が企業収益の改善を背景にした年度末の設備投資の増加により、また特注品やシステム品については、昨年受注した高速道路向け車両重量計測システムやダム の堤体観測装置等の大型受注残の売上に伴い、売上高は4,768百万円（前年同期比62.9%増）と大幅な増収となりました。

保守・修理部門につきましては、機器修理が堅調に推移し、売上高は241百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

以上その他を含め、計測機器セグメントにつきましては、売上高は5,010百万円（前年同期比59.1%増）となりました。また、セグメント利益（売上総利益）は1,958百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントにつきましては、ダムの安全性を計測するセンサの設置等のダム関連分野が堅調に推移いたしました。各種計測の業務委託分野が低調であったため、売上高は385百万円（前年同期比3.3%減）となりました。また、セグメント利益（売上総利益）は採算性向上により188百万円（前年同期比19.7%増）となりました。

a. セグメント別受注状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自平成25年1月1日 至平成25年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成26年1月1日 至平成26年3月31日		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
計測機器	3,197,770	2,350,134	3,886,368	2,065,757	688,598	△284,377
コンサルティング	330,732	172,130	269,253	119,895	△61,479	△52,235
合計	3,528,502	2,522,264	4,155,621	2,185,652	627,119	△336,612

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

b. セグメント別売上状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自平成25年1月1日 至平成25年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成26年1月1日 至平成26年3月31日		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
計測機器	3,148,557	88.8%	5,010,179	92.9%	1,861,622	59.1%
コンサルティング	398,568	11.2%	385,538	7.1%	△13,029	△3.3%
合計	3,547,125	100.0%	5,395,718	100.0%	1,848,593	52.1%

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は20,431百万円となり、前連結会計年度末に比べ935百万円の増加となりました。

流動資産は14,320百万円となり、前連結会計年度末に比べ850百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が1,809百万円増加した一方で、現金及び預金が549百万円、たな卸資産が389百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は6,111百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産が70百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は9,089百万円となり、前連結会計年度末に比べ510百万円の増加となりました。

流動負債は6,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ468百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が473百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、2,910百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金が87百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は11,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ424百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が、配当に伴う減少276百万円及び四半期純利益による増加709百万円による差引き等で432百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結業績予想につきましては、第1四半期においては当初の想定を上回る業績となっておりますが、第2四半期以降については、消費税引き上げの影響や世界経済の動向など不透明な部分が残っているため、平成26年2月6日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。なお、今後業績予想に変更が生じた場合、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,433,898	3,884,152
受取手形及び売掛金	4,766,388	6,576,126
有価証券	830,000	730,000
商品及び製品	919,124	759,841
仕掛品	1,026,340	765,344
未成工事支出金	45,298	32,976
原材料及び貯蔵品	1,088,297	1,131,323
その他	363,453	441,675
貸倒引当金	△3,348	△1,311
流動資産合計	13,469,453	14,320,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,362,745	2,328,882
その他(純額)	1,475,053	1,579,667
有形固定資産合計	3,837,799	3,908,550
無形固定資産	116,577	151,148
投資その他の資産		
その他	2,074,144	2,053,410
貸倒引当金	△1,888	△1,872
投資その他の資産合計	2,072,255	2,051,537
固定資産合計	6,026,632	6,111,237
資産合計	19,496,085	20,431,364
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,505,876	1,979,641
短期借入金	1,480,000	1,450,000
未払法人税等	369,878	475,121
賞与引当金	175,332	489,674
役員賞与引当金	43,600	10,210
その他	2,136,264	1,774,912
流動負債合計	5,710,951	6,179,561
固定負債		
長期借入金	310,544	397,710
退職給付引当金	2,365,457	2,348,723
役員退職慰労引当金	129,951	120,145
資産除去債務	11,919	11,978
その他	50,316	31,829
固定負債合計	2,868,190	2,910,387
負債合計	8,579,141	9,089,948

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,723,992	1,723,992
資本剰余金	1,773,005	1,777,614
利益剰余金	7,210,857	7,643,759
自己株式	△113,058	△105,595
株主資本合計	10,594,795	11,039,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244,032	240,255
為替換算調整勘定	78,116	61,391
その他の包括利益累計額合計	322,148	301,646
純資産合計	10,916,944	11,341,416
負債純資産合計	19,496,085	20,431,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	3,547,125	5,395,718
売上原価	2,030,649	3,248,025
売上総利益	1,516,475	2,147,692
販売費及び一般管理費	958,570	1,026,525
営業利益	557,905	1,121,167
営業外収益		
受取利息	1,815	4,783
為替差益	26,902	—
受取手数料	2,654	3,740
その他	3,318	7,230
営業外収益合計	34,691	15,754
営業外費用		
支払利息	11,810	8,161
為替差損	—	4,565
その他	5,239	2,516
営業外費用合計	17,050	15,243
経常利益	575,546	1,121,678
税金等調整前四半期純利益	575,546	1,121,678
法人税、住民税及び事業税	319,117	481,825
法人税等調整額	△123,865	△69,315
法人税等合計	195,252	412,510
少数株主損益調整前四半期純利益	380,294	709,167
四半期純利益	380,294	709,167

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	380,294	709,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,126	△3,777
為替換算調整勘定	18,414	△16,725
その他の包括利益合計	97,541	△20,502
四半期包括利益	477,835	688,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	477,835	688,665

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,148,557	398,568	3,547,125	—	3,547,125
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,148,557	398,568	3,547,125	—	3,547,125
セグメント利益	1,358,721	157,754	1,516,475	—	1,516,475

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

I. 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,010,179	385,538	5,395,718	—	5,395,718
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,010,179	385,538	5,395,718	—	5,395,718
セグメント利益	1,958,817	188,875	2,147,692	—	2,147,692

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。